

ふくい街角景気速報

(平成22年5月分)

調査期間 平成22年5月17日～25日 (回答率: 93%)

概況

景気の状態は、製造業の幅広い業種で持ち直しの動きが見られるが、消費動向は弱含みの状態が続いている。DI値でみると、現状判断は平成21年1月以来(調査開始以来)初めて、先行き判断は平成21年6月以来約1年ぶりに50を上回った。

■景気の状態判断DI 50.8 (前月比 +4.6)

企業部門を見ると、電気機械や一般機械、鉄鋼など多くの業種で売上高・受注量が増加しているとの声が聞かれた。

家計部門を見ると、小売業や飲食業等では、客数や客単価が横ばいまたは減少しているとの声が聞かれた。

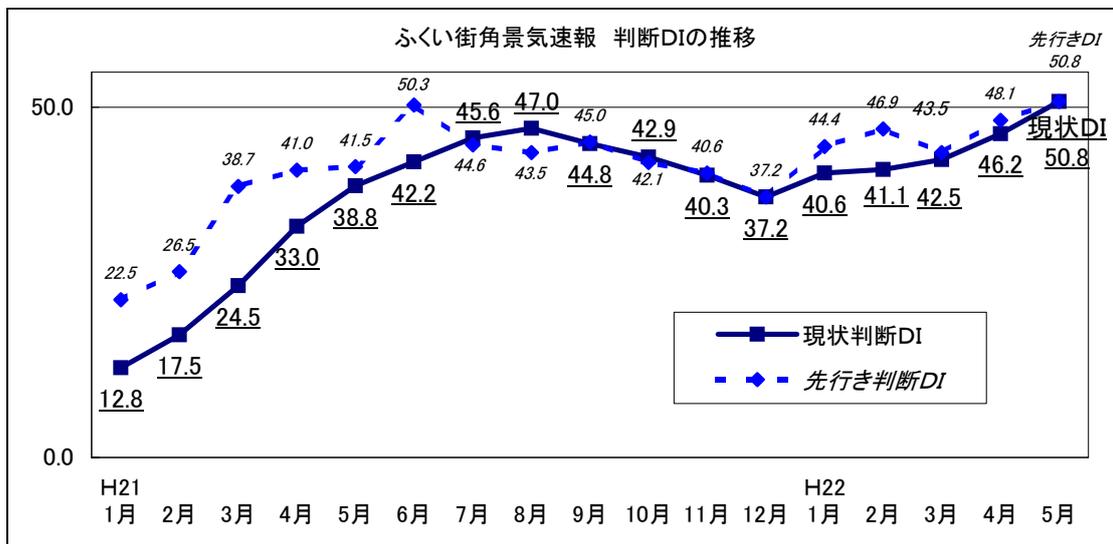
雇用部門を見ると、求人数は回復に向かってはいるものの、求人主は大手企業を中心という声もあり、中小企業は依然厳しい状況が続いている。

■景気の先行き判断DI 50.8 (前月比 +2.7)

企業部門を見ると、眼鏡や電気機械関連企業の一部では海外との取引が増加しているとの声がある一方、一般機械の企業の一部からは県内企業の設備投資意欲が依然低調であるとの声が聞かれた。

家計部門を見ると、観光関連産業では消費者の低価格志向に改善が見られるとの声があった。一方、一部のショッピングセンターではふるさと商品券による消費拡大を期待する声があった。

雇用部門を見ると、労働相談員からは、大手企業の業績回復を受けて、今後地方においても雇用情勢が回復に向かうのではないかとの声が聞かれた。



<目次>	調査の概要	1 P
	1. 景気の状態判断DI	2 P
	2. 景気の先行き判断DI	3 P
	3. 判断理由 (1) 景気の状態判断の理由	4 P
	(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
	4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
	(2) 調査票	11 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別家

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	40	22	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、50.8となり、平成21年1月以来(調査開始以来)初めて50を上回った。

約半数が「変わらない」とする回答だったが、回復傾向とする回答は3割強あった。

企業部門を見ると、電気機械や一般機械、鉄鋼など多くの業種で売上高・受注量が増加しているとの声が聞かれた。

家計部門を見ると、小売業や飲食業等では、客数や客単価が横ばいまたは減少しているとの声が聞かれた。

雇用部門を見ると、求人数は回復に向かっているものの、求人主は大手企業を中心という声もあり、中小企業は依然厳しい状況が続いている。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H21 12	H22 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		37.2	40.6	41.1	42.5	46.2	50.8	+4.6
家計動向関連		28.8	35.9	32.4	36.3	41.0	46.4	+5.4
小売		25.0	36.7	35.3	38.6	42.7	46.3	+3.6
飲食		42.9	15.0	10.0	15.0	6.3	25.0	+18.7
サービス		30.6	43.2	33.3	38.5	47.9	54.5	+6.6
企業動向関連		44.9	46.1	49.3	49.3	51.5	55.3	+3.8
製造業		47.1	47.0	51.9	50.0	53.1	59.8	+6.7
非製造業		37.5	42.9	40.6	46.9	47.5	45.0	▲2.5
雇用関連		47.9	44.2	53.8	50.0	52.5	56.8	+4.3

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(5月調査結果)
現状判断DI 47.7

○回答別構成比

	年 月	H21 12	H22 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	0.0%	▲4.4
やや良くなっている		12.0%	10.8%	13.3%	15.0%	17.6%	30.1%	+12.5
変わらない		44.6%	52.7%	50.0%	50.0%	46.2%	47.3%	+1.1
やや悪くなっている		23.9%	24.7%	24.5%	25.0%	22.0%	18.3%	▲3.7
悪くなっている		19.6%	11.8%	12.2%	10.0%	9.9%	4.3%	▲5.6

2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、50.8となり、平成21年6月調査以来約1年ぶりに50を上回った。

「変わらない」とする回答が半数を占め、回復傾向とする回答は2割強あった。

企業部門を見ると、眼鏡や電気機械関連企業の一部では海外との取引が増加しているとの声がある一方、一般機械の企業の一部からは県内企業の設備投資意欲が依然低調であるとの声が聞かれた。

家計部門を見ると、観光関連産業では消費者の低価格志向に改善が見られるとの声があった。一方、一部のショッピングセンターではふるさと商品券による消費拡大を期待する声があった。

雇用部門を見ると、労働相談員からは、大手企業の業績回復を受けて、今後地方においても雇用情勢が回復に向かうのではないかととの声が聞かれた。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H21 12	H22 1	2	3	4	5	(前月差)
合計		37.2	44.4	46.9	43.5	48.1	50.8	+2.7
家計動向関連		31.5	41.1	44.6	40.1	56.3	49.0	▲7.3
小売		28.3	44.5	46.3	42.1	50.0	48.5	▲1.5
飲食		35.7	15.0	30.0	20.0	12.5	25.0	+12.5
サービス		38.9	43.2	45.8	42.3	56.3	59.1	+2.8
企業動向関連		43.4	49.2	49.3	49.3	47.1	53.0	+5.9
製造業		42.3	50.0	52.9	51.0	47.9	57.6	+9.7
非製造業		46.9	46.4	37.5	43.8	45.0	42.5	▲2.5
雇用関連		41.7	44.2	50.0	42.3	50.0	52.3	+2.3

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(5月調査結果)
先行き判断DI 47.7

○回答別構成比

	年 月	H21 12	H22 1	2	3	4	5	(前月差)
良くなる		1.1%	2.2%	3.1%	0.0%	3.3%	0.0%	▲3.3
やや良くなる		10.9%	8.6%	13.3%	15.0%	17.6%	26.9%	+9.3
変わらない		42.4%	60.2%	55.1%	52.0%	52.7%	53.8%	+1.1
やや悪くなる		27.2%	22.6%	25.5%	25.0%	20.9%	15.1%	▲5.8
悪くなる		18.5%	6.5%	3.1%	8.0%	5.5%	4.3%	▲1.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計 動向	福井	小売店	・ゴールデンウィーク中の売上は非常に良かった。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	・売上額、買上客数、来館客数、客単価が上昇傾向。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・前年に比べると来店客数は、増えている。 ・大人数用のバック商品もよく動いている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・客数は前年比割れだが、客単価は前年に比べ上昇している。 ・気温変化の影響もあり、ブラウス・カットソー中心に売上伸長。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・買上客数および販売点数が3月、4月ともに増加傾向にある。 ・ただ売上については、前年比微減。
		丹南	スーパー	・客数、売上高は上がってきているが、客単価は昨年に届いていない。 ・店の数値は上向き傾向にあるが、外部環境に起因しており、全体の消費は活発になってきているとは思えない。
		坂井	観光・レジャー施設	・来客数の動きが回復傾向。
		福井	ビジネスホテル	・学会や会議等の団体予約があるが、ビジネス客は減少傾向。
		丹南	クリーニング店	・冬物の割引セールが始まり、売上が上昇傾向。
		坂井	旅行代理店	・手控えムードは続いている様子。 ・年齢層、業種によっては、景気に影響されない活発な消費をされる客が増えてきている。
		嶺南	ドライブイン	・3ヶ月前と比べると売上は少し良くなっている。
	企業 動向	奥越	食料品製造	・家電は相当良くなっている。 ・食品品は高くても売れる物が増えている ・高級車は横ばい。
		丹南	眼鏡	・国内で純日本製の売れ行きがやや上向きになっている。
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動きが上向きである。 ・取引先の様子にも回復の兆しが見える。
		福井	運輸	・荷扱量が若干ながら増加している。
		奥越	繊維	・受注面で回復が顕著になっている。
		福井	不動産	・昨年同月より土地の取引数量が増加したが、単価は低下傾向が続いている。
		丹南	伝統工芸	・買い控えていた問屋などは、少しずつ改善しているが、楽観は出来ない。
		福井	一般機械	・引き合い件数が増加している。
		丹南	鉄鋼	・受注量の回復および得意先の景況が改善している。
		福井	鉄鋼	・価格と販売量がやや上向きである。
		丹南	電気機械	・当社の受注動向が増加傾向にある。
		嶺南	電気機械	・海外の売上、受注状況は好転の兆しがあるが、国内は停滞している。
雇用	福井	人材派遣会社	・求人件数が増加している。	
	嶺南	労働相談員	・嶺南の3月有効求人倍率は3ヶ月前に比べると横這いか、やや減少している。 ・企業の生産高は増加傾向にある。	
	嶺南	ジョブカフェ担当者	・製造業を中心にやや求人数は増えた。 ・ゴールデンウィークは好天に恵まれ観光客でにぎわっていた。	
	福井	ジョブカフェ担当者	・求人数は増加傾向、求職者数は減少傾向。 ・大手企業を中心に出てきた感があるが、中小企業は依然厳しい状況に変わりがない。	
変わらない	家計 動向	嶺南	旅館	・最悪期は脱していると思うが、良くなっているとは認めがたい。
		福井	小売店	・客の様子に変化がない。
		丹南	小売店	・販売量が変わっていない。 ・同業他店も忙しい様子は見受けられない。
		丹南	小売店	・季節要因もあるが、客単価が減少傾向。
		奥越	小売店	・5月は例年閑散期である。
		嶺南	商店街	・前年に比べ変わらない。 ・客単価の下落が続いている。

変わらない	家計動向	丹南	商店街	・来客数は変わらず、客単価は低い。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・4月は客単価がやや戻ってきた様に思われたが、今月に入り気温の変動が激しい事もあり、厳しい状況が続いている。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・客数と売上高減少に下げ止まりが見えない。 ・客単価も幾分下がっている状況にある。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・5月は客数、客単価ともに微減。 ・競合激化等により一品単価はダウン傾向。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・一時ほど売上の落ち込みはなくなったものの大きく伸びる事もない。
		嶺南	スーパー	・必要な品のみ購入される傾向にあり、客単価が減少している。
		嶺南	コンビニエンスストア	・客単価、客数に伸びがない。
		坂井	土産品等販売店	・高速道路千円の効果で、土・日・祝日は個人客が増えており、食べ物に関してはお金を使う事を惜しまなくなってきている。 ・旅行を中心にした団体客は、自分自身のお土産や食べ物に対し、お金を使っているように感じる。
		坂井	特産品等販売店	・客単価が変わらない。
		福井	ビジネスホテル	・ホテル全体としては平行線。 ・宿泊需要はネットによる低単価販売が主力となり、単価が下がっている状況が続く。 ・婚礼部門は非常に苦戦している。
		嶺南	家電量販店	・単価は少し上がっているが客数が伸びていない。
		坂井	居酒屋	・来客数に変化がない。
		福井	結婚式場	・来客数の動きに変化がない。
		福井	クリーニング店	・GWは好天が続いたが、遠出された人も少ない印象であった。
	福井	旅行代理店	・来客数、販売量とも変化がない。	
	企業動向	嶺南	化学・プラスチック	・販売価格が下落傾向にあり、競争が激しくなっている。
		福井	化学・プラスチック	・依然住宅市場が低迷したままである。
		丹南	眼鏡	・一般の小売店の売れ行きに変化はない。
		嶺南	医薬品	・消費動向に左右される健康食品、一般薬の売上は回復していない。 ・益々の低価格化志向が強まり売上増加へつながる気配がない。
		嶺南	運輸	・一昨年よりは上向きであるものの通常期の数には戻っていない。 ・大口の取引折衝がない。
		坂井	建設業	・受注量が変わらない。
		坂井	繊維	・依然小ロット、多品種である。
		坂井	繊維	・例年の動きとそれほど変わっていない。
		福井	一般機械	・短納期案件が継続している。
		福井	IT関連	・受注量の動きに変化がない。
		福井	金融機関	・好転材料に乏しく、大きな変化も見られない。
		福井	金融機関	・受注の増加等一部改善の状況ではあるが、売上高、利益の実績に結びつくにはまだ期間が必要であるとする。
		福井	商社	・4～5月の工場向け重油等燃料の伸びは前年割れのまま回復しない。 ・ガソリンも連休が前年並みで推移。
		嶺南	商社	・売上は厳しい状況に変わりがない。 ・東京や大阪の取引先と話をしても特に上向いている感じがしない。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・3月の大野勝山管内の求人倍率は前月より若干よくなっているが、県内でも低い水準で推移しており、依然厳しい状況。 ・平成22年卒の高校生の就職状況は、100%に近く、地元就職率が約4割であり、この点からみれば、若干回復傾向が見られる。
		丹南	自治体労働政策担当課	・大手企業はある程度業績が回復してきているようだが、中小企業はまだまだという感じ。 ・有効求人倍率も低い。
		奥越	学校就職担当者	・製造関係はやや回復のきざしがあるものの、求人については依然厳しい。
福井		労働相談員	・企業の決算内容については改善が見られるが、雇用状況は厳しい状況と思われる。	
嶺南		就職情報誌	・当社の加入者やメーカー、協力業者の様子から変化が見受けられない。	

やや悪くなっている	家計 動向	福井	家電量販店	・販売量の動きが低下傾向。
		坂井	大型小売店	・客数は微減ながらも客単価、一品単価の割込みが大きいいため、売上の苦戦が続いている。
		嶺南	商店街	・来客数が減少している。
		福井	商店街	・5月の連休後、様々な業種、業態の小売、卸業での来客数、販売額など軒並みダウンしている。
		奥越	商店街	・周辺の工事により、車および人の往来が減少している。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・売上が下がり続けている。 ・客の低価格志向に応え、デフレスパイラルが止まらない。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・来客数、客単価が減少している。
		福井	スーパー	・客数の微減、一人当たりの購入点数の減少など、必要なものだけを求められる傾向が続いている。
		坂井	旅館	・団体客数が減ってきている。 ・県内客が減ってきている。
		福井	自動車整備	・客の様子から判断して。
		嶺南	レストラン	・土、日は前年並みだが、平日の来客数、販売量が減少している。
		福井	居酒屋	・来客数、客単価の減少。
	企業 動向	福井	繊維	・前年度より受注量が低下している。
		福井	IT関連	・入札の競争がかなり厳しくなっている。
雇用	嶺南	学校就職担当者	・欧州の金融危機により、日本も円高等の悪化が懸念される。	
悪くなっている	家計 動向	福井	割烹	・依然単価が低い。 ・常連客が来店回数を増やして下さっているが、連休以降は来客数が減少している。
		奥越	小売店	・来客数が減って客単価が下がっている。
	企業 動向	嶺南	観光物産店	・販売単価の減少に歯止めがかからない
		福井	運輸	・原油価格が高騰し、非常に厳しい。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
やや良くなる	家計 動向	丹南	小売店	・暖かい日が多くなると見込まれるため。	
		奥越	小売店	・天気の状態に影響される。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・アメリカ経済も回復しており、トヨタ自動車も黒字になって日本経済も回復してきている。 ・今期のボーナスも前期より増額になっているので景気はよくなってきて消費も多くなると思う。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・消費者動向に変化があり、価格よりも質を求める傾向にある。	
		福井	家電量販店	・地上デジタル放送対応のテレビ切替の需要がある。	
		坂井	特産品等販売店	・今後農繁期に向かい、農産物の品目、量ともに増加し、売上増が期待できる。	
		福井	ビジネスホテル	・ビジネス客は減少しているが、インターネットによる予約が好調。 ・夏休みに向けてスポーツ団体予約の増加。	
		嶺南	旅館	・6月からの舞鶴若狭道の無料化や、人々の低価格志向の改善が重なり消費傾向が少しは加速される。	
		坂井	観光・レジャー施設	・世界的に不安定な要素が多く、日本だけが良くなるとは思えない。	
		嶺南	ドライブイン	・レジャー客や海水浴客が増えるため、売上増加。 ・梅雨の時期は来客も途絶えるが、夏休みには多勢の来客数が見込める。	
		坂井	旅行代理店	・我慢していた諸費動向が限界を超え、一般消費財以外へも関心が向いてきている。 ・贅沢品、嗜好品の購買も好転すると思われる。	
		坂井	居酒屋	・季節的にやや動きが出る。	
		企業 動向	丹南	眼鏡	・新商品の開発に取り組んでいる。 ・中国の引き合いが多くなっている。
	丹南		眼鏡	・秋の展示会に向けて若干動き出した感じがする。	
	福井		繊維	・4～5月が底と思われる。 ・百貨店（店頭等）で売れ始めている。	
	奥越		食料品製造	・全体的に活気が出てきたように思われる。 ・都会においても購買力が増えてきたので地方もこれから良くなる。	
	丹南		食料品製造	・期待を込めて。	
	奥越		繊維	・国内の消費回復は期待薄。 ・エネルギーや原料のコストアップや円高が心配。 ・輸出関連を中心に勢いがあり、ゆるやかな景気回復を期待している。	
	福井		金融機関	・自動車関係、電機関係の大企業の業況が回復傾向にあることから、2～3ヶ月後の景気はやや良くなるものと考える。	
	嶺南		電機機械	・海外が伸びており、海外頼みである。	
	丹南		電気機械	・受注動向がやや良くなっている。	
	福井		運輸	・トヨタの問題やギリシャ、タイ等の問題は懸念材料。 ・物流は若干ながら改善している。 ・リーマンショック後から幾分回復してきており、荷主の意見等を踏まえてもここ数ヶ月は回復トレンドに変化はない。	
	坂井		繊維関連	・期待を込めて。	
	雇用 動向		丹南	自治体労働政策担当課	・大手企業が景気を引っばる形になれば、やや良くなると思われる。
			嶺南	労働相談員	・国内、県内共に大手企業の業績が回復して来ており、地方においても徐々に回復してくると考える。

変わらない	家計 動向	嶺南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の他業種も厳しい様子。 ・メガネは直接的に地元の景気に左右される。
		奥越	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・景気が悪い。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ先行きが見えない状況が続いている。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・外部環境により全体の数字としては上向き傾向にあるが、節約傾向は変わっていないように感じる。 ・依然失業者も多く、地域全体としての消費拡大までにはもう少し時間がかかるのではないかと思う。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・さかい市プレミアム商品券の販売に期待している。 ・客の消費動向、健康志向・節約志向・プチセレクトなどに対応した品揃え及び店舗運営を図っていく。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・気候に左右される部分が大きいので、何とも言えない。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・客から給与が余り上がらないとの声が聞こえてくる。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・世界情勢不安による株価の下落傾向と、一品単価が前年割れしており、まだ高額品の動向が見られない。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・一部製造業でのプラスが経済全体に波及してもらいたい。 ・回復は流通等は一番あとになり、ガマンが続く。
		福井	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・自店以外の他店舗の売上動向が変わらない
		丹南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用面での不安な状況は続いており、政治に対する不信感は大きくなっている。 ・現時点では将来の見通しに明るい展望は見えない。
		嶺南	コンビニエンスストア	<ul style="list-style-type: none"> ・好材料が見当たらない。
		嶺南	家電量販店	<ul style="list-style-type: none"> ・景気が上向き情報が得られない。
		福井	クリーニング店	<ul style="list-style-type: none"> ・景気を気にする話題を聞かなくなった。
		丹南	クリーニング店	<ul style="list-style-type: none"> ・冬物の残り、毛布等が出てくるなど期待をこめて。
		坂井	旅館	<ul style="list-style-type: none"> ・単価下落による売上高の伸び悩みが解消しない。
		福井	ビジネスホテル	<ul style="list-style-type: none"> ・前年同期の予約状況から団体の予約が大幅に減少。 ・ホテル全体としては平行線。 ・宿泊需要は低単価販売(ネット)が主力となり、単価が下がっている状況は横ばい。 ・婚礼部門は非常に苦戦が続く。
		福井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行が増加しているが、国内旅行が伸びない等、全体的には伸びも落ち込みもない。
		嶺南	観光物産店	<ul style="list-style-type: none"> ・政治、経済の状況が不安定。
		福井	自動車整備	<ul style="list-style-type: none"> ・政治に対する不信感、不安定さがある。
	福井	結婚式場	<ul style="list-style-type: none"> ・景気の回復が見込めない。 	
	企業 動向	坂井	一般機械	<ul style="list-style-type: none"> ・電子部品製造などはやや回復しているようだが、設備導入の勢いは全く無い。 ・特に県内企業の設備投資は依然低く、今後の情報も乏しい。
		福井	一般機械	<ul style="list-style-type: none"> ・リーマンショック以降の混乱は収束してきたが、新たに欧州のサプライズの問題が顕在化してきた。 ・輸出企業にとっては不透明感が増している。
		福井	鉄鋼	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない。
		福井	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅市場の回復には半年、1年ぐらいはかかると思われている。
		嶺南	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> ・デフレ傾向が止まらない限り、景気は良くならない。
		福井	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> ・急激な回復は見込めない。
		奥越	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> ・海外向受注次第であり、不透明である。

変わらない	企業 動向	嶺南	医薬品	・政治状況、世界的な経済状況から、当面消費環境の好転は予想できない。
		福井	商社	・ガソリンの個人消費は微減予想。 ・運輸、建設向け軽油および工業向け重油は減少予想。
		福井	不動産	・先行きは不透明。 ・マーケットが拡大する要素が感じられる。
		坂井	建設業	・受注の景気待ちが見られる。
		福井	金融機関	・政権への不安、ギリシャショック等地域経済への影響は時間差で現れてくる。
		丹南	伝統工芸	・夏場は漆器が一番売れない時期である。 ・秋口にかけて相手がどこまで仕入れをするのか現状ではわからない。
		福井	IT関連	・受注量の動きに変化がない。
	雇用 動向	福井	ジョブカフェ担当者	・中小企業や小規模零細企業は、今後急激に業況が改善していくとは思えない。 ・商業サービスは、商工会議所等が一体となった「ふるさと商品券」事業がどこまで景気刺激に結びつくか、期待を持っているところである。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・日本だけでなく、世界の情勢の変化に様々な点で影響を受けやすく、この先まだまだ景気が良くなるとは感じられない。
		奥越	自治体労働政策担当課	・企業の設備投資、新規雇用状況、受注状況などどれを見ても依然厳しい。
		奥越	学校就職担当者	・なかなか良い材料が見つからない。
		福井	人材派遣会社	・株価等まだ安定した状況でなく、特に県内は一部輸出関連のみ元気であるため、ヨーロッパ・中国の影響を受け易い。
		福井	就職情報誌	・先行き不透明の状況が続き、企業側も消費者も動きが鈍いまま進んでいくと思われる。
		嶺南	就職情報誌	・経済状況が不安定である。
やや悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・現状良くなる材料が見当たらない。
		福井	商店街	・先行きに不安な要素が多すぎる。 ・未来の明るい展望、ビジョンが語られていない。
		坂井	大型小売店	・企業業績は持ち直しの傾向だが、所得費用の環境が改善しておらず、消費の回復はまだ時間がかかるものと思われる。
		福井	小売店	・政治が安定していない。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・良くなる理由が見つからない。
		福井	スーパー	・都心部では多少の回復感もあるようだが、地方へ波及するまでには時間がかかる。
		坂井	旅行代理店	・当社の売上から判断して。
		坂井	土産品等販売店	・高速道路の料金が¥1,000から¥2,000に変更になった場合、安くて近場でお金のかからない場所に集中し、今以上に節約型になっていくと思われる。
		福井	居酒屋	・景気が悪い。
	企業 動向	嶺南	運輸	・当社の業種は今後の高速道路無料化問題に対し、客や物流など今後の運行に懸念を占めず。
		坂井	繊維	・婦人・子供服製造は8月～11月にかけて、仕事量が少なくなる。
		福井	IT関連	・競争の激化は今まで以上に厳しくなると予想される。
		嶺南	商社	・世界的な景気の上向きを受けて、水産物の相場が上昇傾向にあり、日本国内の商売は益々厳しくなることが予想される。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	・ギリシャより端を発したEU圏での金融危機により、日本も円高等の悪化が懸念される。
家計 動向		奥越	小売店	・動きがない。
		福井	割烹	・消費者の生活にゆとりが出ない限り、厳しい。
悪くなる	嶺南	レストラン	・GDPのプラス等景気の回復基調が伝えられるが、外食業界の景気にまではしばらく時間がかかると思われる。	
	企業 動向	福井	運輸	・不安定な政治、デフレが継続している。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)